



平成 29 年 3 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社 関 電 工  
代表者名 取締役社長 森戸 義美  
(コード番号 1 9 4 2 東証第 1 部)  
問合せ先 総務部長 土屋 恵吾  
(TEL 0 3 - 5 4 7 6 - 2 1 1 1)

## 平成 29 年度経営計画の策定に関するお知らせ

当社は、平成 29 年度経営計画を下記の通り策定いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

当社グループは、平成 28 年 2 月、持続的な成長を可能とする強靱な企業体質の確立と高い収益性の実現を目指すため、

- |             |                |               |
|-------------|----------------|---------------|
| 1. 営業基盤強化戦略 | 2. 事業領域拡大戦略    | 3. 電力安定供給への貢献 |
| 4. 人材戦略     | 5. 施工力増強への投資戦略 |               |

で構成される成長戦略を策定し、お客様に密着した営業活動や価格競争力向上へのコスト低減、さらにはネットワーク系社会インフラ領域への事業展開や再生可能エネルギー発電事業などを推し進めてまいりました。

この結果、今年度業績は順調に推移し、特に利益面におきまして**当初の計画を 1 年前倒しで達成**できる見通しであります。また、今後見込まれる東京オリンピック・パラリンピック開催に向けたインフラ整備や大規模再開発をはじめとする旺盛な建設需要に加え、資本ストックの増大やエネルギーシステム改革などの環境変化を背景に、更なる事業領域拡大に努めております。

このような状況を踏まえ、今般、平成 29 年度経営計画を策定し、引き続き『総合設備企業として圧倒的なプレゼンスを確立し 過去最高業績更新へ』をコンセプトに、構造改革と新たなビジネスモデルの構築などに向けた諸施策を推し進め、持続的な成長への歩みを一層加速してまいります。

[添付資料] 平成 29 年度経営計画 概要

以 上

## 平成 29 年度経営計画 概要

## I. 経営計画達成のための重点方針

## 1. コンプライアンスの徹底、安全・品質の向上

- 誠実行動・安全行動・品質行動の習慣化
- 人身災害・設備事故の撲滅
- グループ・ガバナンス体制の整備

## 2. 構造改革の推進、利益の拡大

- 業務効率化・コストダウンによる価格競争力強化
- グループ経営の効率化
- リニューアル工事の受注拡大
- 空調、プラント設備工事の営業・施工体制の再構築
- 海外事業体制の再構築
- 福島復興への取組み
- 大規模自然災害発生時の復旧・復興への対応力強化（電力安定供給への貢献）

## 3. 新たなビジネスモデルの構築、事業領域の拡大

- 業種・エリアを越えたネットワーク系社会インフラ工事獲得に向けた営業体制の強化
- 無電柱化工事の受注拡大
- 域外電力インフラ工事への事業展開
- 再生可能エネルギー発電事業・不動産事業の推進

## 4. 未来を支える人づくり、技術づくり

- 人材育成体制の強化
- 要員の確保
- 現場の安全・省力化・コストダウンに資する技術開発

5. い い 生き生きとした会社づくり かいしゃ

- 「働き方・休み方改革」の推進
- 安心して働ける労働環境の整備
- 一人ひとりが活躍できる会社づくり

## II. 数値目標

### 【平成 28 年度経営計画】

(平成 28 年 2 月 8 日公表)

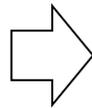
(連結)		(億円)		
	H28	H29	H30	
売上高	4,900	5,300	5,600	
営業利益	200	230	270	

(個別)		(億円)		
	H28	H29	H30	
新規受注高	4,700	5,000	5,300	
売上高	4,400	4,700	5,000	
営業利益	160	190	220	

### 【平成 29 年度経営計画】

(連結)		(億円)		
	H29	H30	H31	
売上高	5,250	5,550	6,000	
営業利益	280	300	330	

(個別)		(億円)		
	H29	H30	H31	
新規受注高	5,000	5,300	5,700	
売上高	4,540	4,800	5,200	
営業利益	240	255	275	



以上